

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社アクアライン			コード	6173
提出日	2026/5/1	異動（予定）日	2026/5/29		
独立役員届出書の提出理由	・定時株主総会における役員選任議案決議のため ・独立役員である社外取締役の寒川登代志氏、南方美千雄氏の「2026年5月29日開催の定時株主総会終結時をもって任期満了による退任」のため。				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	小野 健晴	社外取締役	○													○		有
2	加来 武宣	社外取締役	○													○	新任	有
3	玉生 陽介	社外取締役	○													○	新任	有
4	齊藤 隆之	社外監査役	○													○		有
5	中村 隆史	社外監査役	○													○		有
6	半田 純	社外監査役	○													○		有
7	佐藤 ゆかり	社外監査役	○													○		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		弁護士として企業法務に携わり、特に事業再生・会社再建に精通しており、その経験と見識に基づき、社外取締役として、リスクマネジメント及びガバナンス体制の強化、並びに経営に対する適切な助言・監督を期待されることから、社外取締役に選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
2		弁護士としての高度な法的知見に加え、行政機関や戦略コンサルティングファームでの実務経験、複数上場企業での取締役歴など、企業経営に深く精通しており、法律とビジネスの双方における豊富な経験と見識から、当社の経営透明性の向上やガバナンス強化に寄与が期待されることから、社外取締役候補者として選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
3		公認会計士としての財務・会計に関する高度な専門知識に加え、監査法人での実務や会計事務所の運営、事業会社の代表を通じて培われた企業経営に関する豊富な経験と深い見識から、当社の経営に対する有益な助言、ならびに独立した客観的な立場から経営の監督を適切に行うことを期待されることから、社外取締役候補者として選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
4		企業経営者としての豊富な経験と、虎ノ門総合会計株式会社の取締役として培われた財務・会計分野の高い見識を有しております。これらの経営と会計に関する専門性を活かし、独立した客観的な立場から当社の監査機能の強化に貢献いただくことを期待し、社外監査役に選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
5		民事・企業法務に関する豊富な実務経験を有し、また前回の行政処分要因となった当社基幹事業に関連する特定商取引法にも精通していることから、法令遵守体制の強化およびガバナンス向上に寄与するものと評価し、社外監査役に選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
6		大手監査法人において、上場企業に対する法定監査およびJ-SOX対応支援に専門的に従事してきた経験を有しており、その知見は当社の監査体制強化および内部統制の充実に大きく寄与するものと評価し、社外監査役に選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。
7		経済学博士としての専門性に加え、政府要職、企業経営、他社社外役員（監査等委員）等の極めて多角的な経験と高い見識を有しております。独立した客観的な立場から当社の監査機能の強化に寄与いただくことを期待し、社外監査役に選任しております。また、当社の一般株主と利益相反が生じるおそれのないことから、独立役員に選任しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

a. 上場会社又はその子会社の業務執行者

b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）

c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役

d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）

e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者

f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者

g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）

j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）

k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）

l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。